

令和2年度 園の評価について

当園では、保育者が保育に対して“質の向上を図る目的”で自己評価を実施した。自己評価の研修に基づき、園全体としての評価や課題、又今後の目標を全体で検討し、保育計画・実践の共通理解を図り、保育がより良いものになる様、自己評価の結果を公表致します。

★園全体での評価★

※保育者が園児1人1人の身近で寄り添った、保育を実践する事ができた。

※食事を通し、子供達の心身の健康を促し、マナーを身につける事が出来た。

※新型コロナウイルス感染感染拡大防止の観点から、計画していた行事が縮小や中止になったが、その分下記の方法での保育実践を行った。

《方法》

- (1) 換気と密にならないように、注意しながら、室内での遊び方を工夫
- (2) 保護者参加の行事は、人数制限、時間短縮
- (3) お遊戯会は合同を避け、クラス単位で行った。

※野菜の植付けから収穫、調理、給食提供にまで繋げることが出来た。

※お花の水やりに積極的に取り組み、優しい気持ちを育む事が出来た。